

事業所名

コスモ療育クラブ ファミリア（児童発達支援）

支援プログラム

作成日

2024 年

8 月

25 日

事業所理念	体操を通して子供の生活や感情の安定につなげます						
支援方針	小さな成功体験が、やれば出来る自信を育てる 人生で大切なことは、すべてファミリアで学んだ						
営業時間	月～日曜日	10 時 00 分から	13 時 00 分まで	15 時 00 分から	16 時 00 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	日々の利用児童の健康状態を把握し、活動の中で運動量を増やして基礎体力向上に繋げて健康的な心身を作っていく。日常生活をしていく上で少しでも自分の力だけで、できることが増やせるように、様々な活動を提案して活動を通じた支援をしていく。					
	運動・感覚	自分の体を扱う・支える、また道具を介した活動を行い、姿勢や運動・動作の基本的な能力の向上を目指す支援を行っていく。特性に合わせて感覚統合に繋がる活動を提案し、日常生活を過ごしていくための体の土台作りを行う。					
	認知・行動	必要な情報を収集し、課題・活動に取り組んでいく中で、どのような行動を起こしていくのが適しているのか、自分で考える場面を設定していく。空間・時間・数等の概念を認知し、日常生活に活かすことができるように課題・活動に取り入れていく。					
	言語コミュニケーション	具体的に話し言葉や各種の文字・記号・カード等も用いて、相手の話を聞く習慣を作り、自分の考えを自分なりの表出方法で伝えたりするなど、やりとりやコミュニケーション力を伸ばしていく支援を行う。					
	人間関係社会性	対大人から他者との関わりの機会を設け、自己理解と他者理解の経験を積んで社会性を伸ばしていく。特性に合わせて集団での関わりも楽しめるような支援を行っていく。					
家族支援	ご家庭での様子をお聞きし、助言等をさせていただく。活動中の声掛けや環境設定を通して、日常生活に繋がられるような支援をしていく。			移行支援	小学校段階への移行を見据えて利用児童に合わせた支援目標や支援内容を設定し、いずれのステージにおいても自分の力で取り組めることを増やしていけるような発達支援を促す。		
地域支援・地域連携	相談支援事業所や行政、利用児童に関わる施設等と連携を図り、情報共有を行って地域の中で安心して過ごせる環境作りを目指す。			職員の質の向上	定期的に支援に関する研修を行い、職員の知識・技術向上を図る。また日々の朝礼や振り返りから、職員間で情報共有を行っていく。		
主な行事等	季節に合わせたイベント（夏祭り、クリスマス会等）、散歩、誕生日月に誕生日カード渡し						